

2016年1月12日

**■ “「Dante」に最適化”したオーディオネットワークを容易に構築****ヤマハ L2 スイッチ  
『SWP1 シリーズ』**

- ヤマハのプロオーディオと IT 技術によるソリューション、2月発売 -

ヤマハ株式会社は、プロフェッショナルオーディオ機器の新製品として、オーディオネットワーク「Dante」を使用した機器の接続に最適なヤマハ L2 スイッチ『SWP1 シリーズ』を2016年2月に発売します。

**<価格と発売日>**

品名	品番	価格	発売日
ヤマハ L2 スイッチ	SWP1-16MMF	オープンプライス	2016年2月
	SWP1-8MMF	オープンプライス	2016年2月
	SWP1-8	オープンプライス	2016年2月

**<製品の概要>**

ホールやスタジアム、野外などで行われるライブコンサート用の音響システムでは、広大なステージや会場に設置された多くの機材を繋ぐためにオーディオネットワークの普及が進んでいます。また、多チャンネルの信号の接続やパッチングが容易に可能となるため、スタジオでの導入も進んでいます。当社は、2012年に発売したデジタルミキシングコンソール「CL シリーズ」を筆頭に、Audinate 社が開発し世界的に活用されているオーディオネットワーク「Dante」を多くのプロオーディオ機器で採用し、オーディオネットワークの普及を牽引してきました。

一方、当社が1995年にルーター市場に参入して以来、中小規模ネットワーク・SOHOを中心とした多くの企業で当社のネットワーク機器が導入されてきました。なかでもスイッチ製品は、ネットワーク管理者の保守・管理の負担を軽減できる「ネットワークの見える化」で高い評価を得ており、統合的なネットワーク管理を容易にしています。

『SWP1 シリーズ』は、「Dante」に最適化したオーディオネットワークシステムの設定・監視・管理・運用がより便利に簡単に行えるようになる L2 スイッチです。Dip スイッチひとつで“「Dante」に最適化”された設定を呼び出すことができ、より安定したネットワークを構築することができます。また、コントロール用機器をオーディオと同じネットワークに接続する場合、ネットワーク内の通信を切り分けることができるため、デジタルミキシングコンソール「CL シリーズ」「QL シリーズ」、I/O ラック「R シリーズ」をはじめ、プロセッサやコンピューター、スマートデバイスなどを使用した最適な

ネットワークを構築できます。

『SWP1 シリーズ』は、当社が満を持してプロオーディオ市場に投入するネットワーク機器であり、IT 機器とプロオーディオ機器の両方を知り尽くしたヤマハだからこそ提供できるソリューションです。

詳細は以下の通りです。

## <主な特長>

### 1. Dip スイッチひとつでネットワークを“「Dante」に最適化”

より安定した「Dante」のネットワークを構築するためには、スイッチの設定を“「Dante」に最適化”する必要があります。インテリジェントスイッチを使用することで必要な設定を行えますが、これらの設定はネットワークに精通した IT 技術者でないと難易度が高いのが実情です。

『SWP1 シリーズ』なら、Dip スイッチひとつで「Dante」に最適化された設定を呼び出すことができます。

### 2. ネットワーク内の通信を切り分けることができる 3 タイプの VLAN プリセットを内蔵

ネットワークを有効に活用するため、コントロール用の「StageMix」等のアプリケーションを利用するスマートデバイスなどを「Dante」と同じネットワークに接続する場合、VLAN 機能を利用してネットワーク内の通信を切り分ける必要があります。『SWP1 シリーズ』は、3 タイプの VLAN プリセットを内蔵しており、これらを Dip スイッチで簡単に切り替えることができます。また、USER モードでカスタマイズした VLAN 設定を行うことも可能です。

### 3. ネットワークを「見える化」

専用の Windows アプリケーション「Yamaha Audio Network Monitor」を使用することで、ネットワーク負荷、スイッチの状態、Dante 固有のデバイス情報といった「Dante」のネットワーク全体を管理するための情報を 1 画面に集約して、「見える化」することができます。通常の状態をスナップショットしておけば、この状態から変化があった場合にアラートを出すことができるので、問題が発生してもすぐに原因究明して対策することが可能です。

## <主な仕様>

### 一般仕様

モデル	SWP1-8	SWP1-8MMF	SWP1-16MMF
電源	AC IN 端子：AC100V-240V, 50/60Hz, ロック機構付き端子 EXT DC INPUT 端子：24VDC±2V, 1A, XLR-4-32 タイプ端子		
消費電力	11W	11W	16W
寸法	W480 × H44 × D362 (mm)		
質量	4.2 kg	4.2 kg	4.6 kg
温度範囲	動作温度範囲：0-40° C 保管温度範囲：-20-60° C		
付属品	AC 電源コード、取扱説明書		
別売オプション	MMF-SWP1 (Optical expansion unit)		

### インターフェース仕様

端子	フォーマット	レベル	コネクタ
1-8 *1 1-8, 13-16 *2 *3	IEEE802.3	10BASE-T/100BASE-TX/ 1000BASE-T	etherCON CAT5e
9-12 *2 *3	IEEE802.3	10BASE-T/100BASE-TX/ 1000BASE-T	RJ-45
9, 10 *4 17, 18 *5 *8	IEEE802.3	1000BASE-SX	opticalCON
CONSOLE (RS-232C)	-	RS-232C	RJ-45 *6
EXT DC INPUT	-	-	XLR-4-32 type *7

\*1 SWP1-8MMF、SWP1-8

\*2 SWP1-16MMF

\*3 AutoMDI/MDI-X 対応

\*4 SWP1-8MMF ではポート 10 はオプション対応、SWP1-8 ではポート 9、10 ともにオプション対応

\*5 SWP1-16MMF ではポート 18 はオプション対応

\*6 ピンアサインはピン配置を参照

\*7 4pin=+24VDC、1pin=GND、2, 3pin=N.C.

外部電源要求仕様：24VDC±2V、1A

\*8 適合線材：GI 型のコア径/クラッド径が約 50 μm/125 μm のマルチモードファイバーケーブル  
最大ケーブル長：300m



### ヤマハ L2 スイッチ 『SWP1 シリーズ』

(写真は SWP1-16MMF)

2016 年 2 月発売

\* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ 担当：木崎

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト [http://jp.yamaha.com/news\\_release/](http://jp.yamaha.com/news_release/)  
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン PA 営業部

プロオーディオ・インフォメーションセンター

TEL 0570-050-808 (ナビダイヤル、全国共通番号)

(電話受付：祝祭日を除く月～金/11:00～19:00)

ウェブサイト <http://jp.yamaha.com/support/>